

5月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 0.0km~7.0km 管轄出張所: 安城出張所
実施日	令和7年5月 4・13・14・23・29日	実施区間	矢作川 上塚橋~河口付近

(不法投棄)

前月4月同様、大型の不法投棄は少なかった。
右岸側



河口から0.8-1.0km付近



河口から0.8-1.0km付近



河口から1.3-1.4km付近
玉ねぎとゴミ



河口から3.4km(棚尾橋)付近ビニールハウスのビニールと思われる。

比較的不法投棄が少ない状況が続いており嬉しい限りだ。しかし、不法投棄は全くなくなったわけではなく、ビニール袋に入るほどの大きさのものが、茂みの下に投げ込まれている。茂みの下に隠すように投棄されているのは、後ろめたさがかかることに他ならない。

袋の中が透けて見えるが、空き缶や普通の家庭ごみであることが多い。普通にゴミ出し出来そうな範囲であるが、当たり前のことが出来ていないのは残念である。

左岸側



河口から0.8-1.0km付近



河口から0.8-1.0km付近

警告の貼り紙がされていた不法投棄については、見当たらなかったため管理屋により撤去して頂いたようだ。「颯ごっこ」のように思えたが、警告の貼り紙や撤去など適正な対応がだんだん効果が出てきているように思う。予算はかかるが、堤防下2-3m幅での茂みを刈り取ると更に捨てにくい環境になるのではないだろうか。矢作大橋から河口部までの3.4kmの草刈りと不法投棄の処理費の予算を効果や環境美化も含め検討する価値があるかもしれない。

5月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~7.0km 管轄出張所:安城出張所
実施日	令和7年5月4・13・14・23・29日	実施区間	矢作川 上塚橋~河口付近

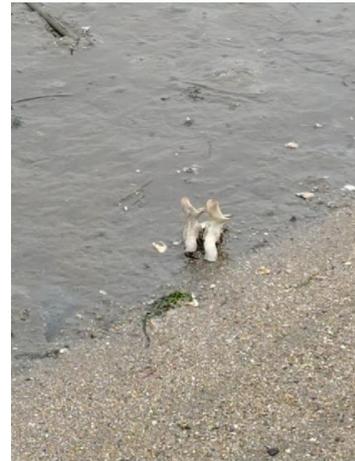
(環境・その他)

外来生物や、栽培種の逸脱が気になるところであるが、新たな外来種と思われるものを見つけた。



特定外来と思われるナルトサワギ 特定外来のアカボシゴマダラ♀
愛知県初記録の可能性ある。♂♀多数確認、10頭以上飛んでいた

ノニンジンが繁殖していた。
不法投棄されたニンジンが
野生化している。



モニター区間の上部の鹿乗川堤防
県道との境目には、まだ多数の
オオキンケイギクが見られるが、
法面は激減した。

河口部にスナメリの頭骨を見つけた。最寄りの水族館(碧南海浜水族館)
に報告し、日本鯨類研究所へのストランディングレコード報告を依頼した。
後日、その近くで脊椎骨も発見したのでこれ報告した。



中畑橋の下を抜けるアンダーパスに法面に
芝生が植えられた。
また、周辺の初夏の草刈りも随分と進んでおり
アンダーパスがいつ開通してもおかしくないほど
整備が進んでいる。
ここが抜けると、便利さだけでなく、交通事
故も減少すると思う。
どのような効果が出るのか、楽しみである。